

平成26年度大分県計画に関する 事業評価

平成28年9月

大分県

3. 事業の実施状況

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は整備に関する事業	
事業名	【NO. 3】 病床機能分化・連携施設設備整備事業	【総事業費】 776,919 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	東部・中部・南部・豊肥・西部・北部	
事業の期間	平成27年1月～平成29年3月 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
事業の実施主体	県内医療機関	
事業の目標	地域医療構想（ビジョン）の達成のための必要病床数の確保	
事業の達成状況	回復期リハ病棟の機能充実のための設備整備：1施設	
事業の有効性・効率性	<p>(1) 事業の有効性 回復期リハ病棟の設備整備を実施し、回復期の病棟機能の充実を図った。</p> <p>(2) 事業の効率性 入札手続きについて、市に準じた手法(市民病院)で行うことで、調達効率化が図られた。</p>	
その他	平成28年度以降も引き続き、関連の施設設備整備を実施する。	

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業	
事業名	【NO. 10】 訪問看護ステーション施設設備整備事業	【総事業費】 136,826 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	中部	
事業の期間	平成27年3月～平成28年3月 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
事業の目標	当該病院の訪問看護ステーションにおいて、医療・介護サービス提供人員を5%増加させる。	
事業の達成状況	訪問看護ステーション施設整備の実施 1施設	
事業の有効性・効率性	<p>(1) 事業の有効性 地域の在宅医療の中心的な存在である当該病院の訪問看護ステーションと居宅介護支援事業所が一体となった施設設備を補助し、当該地域の在宅医療の充実を図ることができた。</p> <p>(2) 事業の効率性</p>	

	県に準じた入札手続き等を実施することで、今後、平成27年度事業実施の中で、判断する。
その他	